

柏市のうごき 人口 / 237,739人 男120,916人 世帯数 / 68,833世帯
 (2月29日現在) (前月より+134人) 女116,823人 (前月より 30世帯)

発行 / 柏市役所(〒277 千葉県柏市柏5-10-1 ☎0471-67-1111) 編集 / 企画調整部広報課 発行日 / 毎月1日・11日・21日

市民憲章

わたしたちは、豊かな緑と水を守り、潤いのある住みよい柏をつくるために、この憲章を定めます。

1. たがいに話し合っ、心のかような明るい柏をつくりましょう。
1. 老人を敬い子どもを愛する、あたたかい柏をつくりましょう。
1. 環境をととのえ、安全できれいなまち・柏をつくりましょう。
1. 教育を重んじ、健康で、文化の薫り高い柏をつくりましょう。
1. 国際理解を深め、平和な柏をつくりましょう。

永楽台近隣センター

四月十日オープン

将来は一万五千冊の分館も

児童センター、図書館分館、料理実習室などを備えた永楽台近隣センターは、昨年九月からの建設工事がほぼ完了したため、四月十日に市内で七館目のセンターとしてオープンすることになりました。地元六町会で組織する運営委員会は、さっそく、開館を記念する祝典を四月十三日に行こうとしています。

利用のご案内

昨年九月から建設を進めていた永楽台近隣センター(柏市永楽台二一八八五)がほぼ完成、四月十日に開館する運びとなり、現在の最後の仕上げに追われています。同センターは永楽台近隣公園に隣接して建設されていたもので、鉄筋コンクリート二階建て、延べ面積八百四十九平方メートル、市内で七館目のセンターとしてお目見えします。

センターの中には、図書館の永楽台分館(開館日は未定)が当初の蔵書数一万五千冊で設置されるのをはじめ、二百人収容の舞台つき集客室、料理実習室、遊戯室、

◇休館日 毎週月曜日(祝日または振替休日)と土曜日と年末年始
 ◇開館時間 午前九時から午後五時まで。ただし、管理運営委員会が必要と認めたものについては

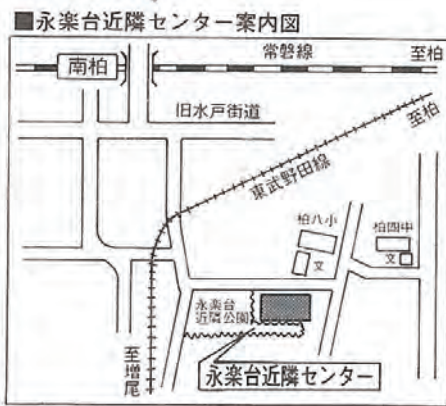
◇使用料 無料。ただし公益以外に使用するとき等は、一室について二時間二百円。

開館祝典も盛大に

市は昨年、田中、西原、豊四季、南部の四地区にも近隣センターを建設しましたが、いずれも地域コミュニティづくりの核として、多くの皆さんに利用していただく

市は昨年、田中、西原、豊四季、南部の四地区にも近隣センターを建設しましたが、いずれも地域コミュニティづくりの核として、多くの皆さんに利用していただく

市は昨年、田中、西原、豊四季、南部の四地区にも近隣センターを建設しましたが、いずれも地域コミュニティづくりの核として、多くの皆さんに利用していただく



南部近隣センター こちらは開館1周年

「わがふるさと」も芽生え



ダンスパーティーは終始華やかなムードに包まれていました = 3月23日、南部近隣センターで

柏市では、市民みんなが「柏に住んでほんとうによかった」と言える街づくりを目指す「ふるさと運動」を展開していますが、そのためには、まず地域住民のコミュニティから、田中、西原、豊四季、南部の四地区に近隣センターを建設し、まもなく一年になろうとしています。

このうち、南部近隣センターでは地元運営委員会(小川富蔵会長)が中心となって三月二十二日、二十三日、一周年記念行事を行いました。ふだん同センターを利用している皆さんが、この一年の成果をお互いに発表し合い、語り合おうという趣旨で行われたこの行事は、文化展、芸能発表会をはじめ、お茶・俳句・短歌会、囲碁・将棋大会、少年野球・ソフトボール大会などの催しが盛りだくさん。最後を飾るダンスパーティーには約百人が参加、ご自慢のステップを披露しました。小川同委員会会長、鈴木市長が一周年を記念するあいさつを述べたあと、デモンストラレーションダンスも行われ、終始華やかなムードに包まれていました。

同パーティーに参加した、柏に住んで八年という中村正吉・道子



五葉松を記念植樹する愛農会の皆さん = 3月13日、田中近隣センターで

さんご夫妻は「なんとと言っても、子供のための施設とか、お年寄りのための施設といった区別がなく、みんなが楽しめるのがいいですね」と話していました。

南部地区では、近隣センターが地域住民の皆さんに定着しつつあり、「わがふるさと」が芽生え始めているようです。

田中では記念植樹
 愛農会の皆さんで

一方、田中農協の愛農会植木生

郷土史への入門書 柏市史編さん委員会・編集

柏のむかし

500円 発売中

お求めは市役所市史編さん係(☎63-8761)へ。

【注】中央公民館は四月一日から「柏公民館」に名称を変更しました。

4月 市民相談

法律相談 毎週月曜日と毎月第1・第3木曜日、午前10時〜午後3時 ○市民相談室

市顧問弁護士、法律相談担当弁護士

人権相談 15日(火)午前10時〜午後3時 ○市民相談室

行政相談 25日(金)午前10時〜午後3時 ○市民相談室

行政相談委員

交通事故巡回相談 11日(金)、25日(金)午前10時〜午後3時 ○市役所地下和室

○県交通事故相談員

家庭児童相談 月、土曜日午前9時〜午後4時(土曜日は正午まで) ○家庭児童相談室(内線二四七) ○家庭児童相談員

結婚相談 毎週日曜日の午後1時〜同3時、毎週水曜日の午前10時〜午後3時 ○柏公民館(↓注)

心配ごと相談 毎週水曜日の午前10時〜午後3時 ○柏公民館(↓注)

老人福祉相談 日・全曜日を除く毎日、午前10時〜午後3時 ○柏寿荘(32-三四四) ○高齢者職業相談 日・水曜日を除く毎日、午前10時〜午後4時(土曜日は正午まで) ○柏市高齢者職業相談室

消費生活相談 月・火・木・金曜日午前10時〜午後4時 ○柏市消費生活センター(64-四一〇〇)

パート相談 毎週火曜日の午前10時〜午後3時 ○柏市高齢者職業相談室

内職相談 毎週木曜日の午前10時〜午後3時 ○柏市消費生活センター

発明特許相談 毎月第一土曜日の午後1時〜同3時 ○柏市消費生活センター

少年相談 月、土曜日の午前9時〜午後5時(土曜日は正午まで) ○柏市少年補導センター

を合い触れ

六つの柱に有効配分

昭和55年度予算 総額451億6480万円

本市の財政運営は、市民要望に沿った諸施策の実施によって、国や銀行などからの借入金とそれに伴う支払元金、利子が増え、また、人件費などの諸経費も年々増え続ける傾向にあり、見通しは決して楽観視できません。しかし、それでも人口増加が続く本市は、市民の皆さんの行政に対する要望が山積しており、それらを解決してゆかなければならない必要に迫られています。

このような厳しい状況の中で編成された本市の昭和55年度予算は、一般会計が343億5500万円、水道事業会計を含んだ特別会計が108億9800万円で、総額451億6480万円です。これらの予算は、本市の重点目標である「ふるさと運動」と「周辺整備事業」を中心に、市民の連帯感と豊かな郷土愛を育てるための施策、生活環境改善を基調とした都市基盤整備、健康で安全な市民生活への対応、老人・子供・心身障害者の生きがいと幸せをめざす福祉の教育・文化施設の整備および資質の向上、農業および中小企業の育成と振興の六本の柱に有効配分されています。今号ではこの六本の柱に沿って配分している55年度予算がどのように使われるか、その主なものを取り上げてみました。

コミュニティづくり

連帯感と郷土愛を育てるために

- 市民生活の充実と心の通う地域社会づくりを目指した昭和55年度予算が三月市議会決定されました。予算額は、一般会計が343億5500万円、水道事業会計を含んだ特別会計が108億9800万円で、総額451億6480万円です。これらの予算は、本市の重点目標である「ふるさと運動」と「周辺整備事業」を中心に、市民の連帯感と豊かな郷土愛を育てるための施策、生活環境改善を基調とした都市基盤整備、健康で安全な市民生活への対応、老人・子供・心身障害者の生きがいと幸せをめざす福祉の教育・文化施設の整備および資質の向上、農業および中小企業の育成と振興の六本の柱に有効配分されています。今号ではこの六本の柱に沿って配分している55年度予算がどのように使われるか、その主なものを取り上げてみました。
- 各地域のコミュニティ事業活動に対する助成 1000万円
- 近隣センターの建設と用地の取得 5億6175万円
- 青年館の建設(4館) 3550万円
- 公民館の建設 5億6400万円
- 集会施設の建設に対する助成(4館) 200万円
- 各近隣センターのコミュニティ活動に対する助成 1095万円
- 各近隣センターのコミュニティ活動に対する助成 354万円
- 各近隣センターのコミュニティ活動に対する助成 1095万円
- 各近隣センターのコミュニティ活動に対する助成 354万円



夢をはぐくむふるさと講座

81万円(16・3%)、その他71億4121万円(20・8%)となつています。歳出では、教育費・土木費・民生費で218億1738万円(48・3%)を占めているほか、(63・5%)を占めているほか、補正費が11・1%(前年度9・9%)、借金の返済に充てる公債費が8%(前年度7・6%)と増加しています。これらの歳

出予算を性質別に見ると、施設の建設などの投資的経費が132億1879万円(全体の38・5%)、人件費が83億9112万円(24・4%)、公債費は27億2511万円(元金・利子分)で7・9%となつています。昭和55年度の予算は、「ふるさと運動」と「周辺整備事業」を中心に、次の六本の柱に沿って編成されています。ここでは、その主な使いみちを見てみました。

生きがいと幸せ対策

弱い立場の人のために

- 心身の不自由な人たちに 2175万円
- 福祉手当の支給 3038万円
- 施設への入所扶助 1億1231万円
- 老人医療費、付添看護料などの助成 4億1873万円
- 恵まれない家庭のために 生活扶助や住宅扶助、教育扶助など 7億5539万円
- 子供たちのために 保育園の新築、増築、用地取得など 4億6130万円
- 保育園土曜給食の実施 295万円
- 保育園用備品の購入 2280万円
- 委託児童保護者への助成 2400万円
- 児童手当、入学税金 2億2917万円
- 児童措置負担金 8302万円
- 福祉施設の充実 福祉会館の建設 3億7100万円
- ボランティア活動への助成 288万円
- 私立幼稚園児の保護者に対する補助 2億4420万円
- 図書、移動図書館車などの購入 5800万円
- 市民サロンの運営 2950万円
- 運営、企画展の実施など スポーツ施設 運動広場等の用地取得 3億4800万円
- 利根川河川敷の整備工事など 1億455万円
- 教育の充実 市立高校など外人講師の招へい 732万円
- 小・中学校に司書教員 261万円
- 幼児教育センター、幼稚園運営協力員制度 62万円

楽しく学ぶ施設環境

教育、文化向上のために

- 学校教育施設の整備 9675万円
- 酒井根小と旭小の分離校舎新築など 16億9861万円
- 富勢小、四小の分離校用地の取得 7億1600万円
- 図書など各種の備品購入 2億3304万円
- 校庭の防じん対策 2915万円
- 中学校 7億7989万円
- (仮称)道井中学校舎新築、南部中学校舎増築など 7億7989万円
- 柏中用地の取得 9675万円
- 図書など各種の備品購入 1億3499万円
- 中学校給食費補助 579万円
- 校庭の防じん対策 576万円
- 市立高校 2億3470万円
- 校舎増築工事など 2億3470万円
- 図書など各種の備品購入 6971万円
- 私立幼稚園児の保護者に対する補助 2億4420万円
- 図書、移動図書館車などの購入 5800万円
- 市民サロンの運営 2950万円
- 運営、企画展の実施など スポーツ施設 運動広場等の用地取得 3億4800万円
- 利根川河川敷の整備工事など 1億455万円
- 教育の充実 市立高校など外人講師の招へい 732万円
- 小・中学校に司書教員 261万円
- 幼児教育センター、幼稚園運営協力員制度 62万円

昭和55年度一般会計歳入歳出予算

(歳出) 区分	昭和55年度一般会計歳入歳出予算		増減率	(歳入) 区分	昭和55年度一般会計歳入歳出予算		増減率
	本年度予算額	前年度予算額			本年度予算額	前年度予算額	
議会費	312,669	288,340	8.4%	市地	16,040,387	13,866,431	15.7%
総務費	2,900,633	2,806,712	3.3	譲与	282,611	240,542	17.5
民生費	5,785,689	5,387,520	7.4	娯楽施設利用税金	33,150	32,324	2.6
衛生費	3,808,624	3,066,894	24.2	自動車取得税	278,827	228,395	22.1
農林水産業費	292,466	248,235	17.8	国有提供施設等所在地交通安全対策特別負担金	4,651	104,869	△95.6
商工費	907,991	892,404	1.7	交付金	2,400,000	2,300,000	4.3
土木費	6,980,672	5,815,705	20.0	税金	30,000	45,000	△33.3
消防費	1,401,672	1,564,312	△10.4	交付金	338,854	336,730	0.6
教育費	9,051,023	8,376,181	8.1	交付金	453,924	409,966	10.7
公債費	2,737,754	2,355,573	16.2	支出	4,557,029	4,621,116	△1.4
諸支出金	22,807	15,087	51.2	支産	1,030,789	915,104	12.6
予備費	153,000	133,037	15.0	支産	200,685	143,945	39.4
合計	34,355,000	30,950,000	11.0	支産	228,050	622,331	△63.4
				支産	985,000	550,000	79.1
				支産	1,000,000	900,000	11.1
				支産	905,443	744,047	21.7
				支産	5,585,600	4,889,200	14.2
				支産	34,355,000	30,950,000	11.0



東武野田線増尾駅周辺

住みよさと

道路、下・排水の整備

住みよい環境をつくるために

- 道路の新設改良**
- 藤心小通学路ほか10路線の新設と拡幅 1億5266万円
 - 西口3号線ほか20路線の改良 2億8752万円
 - 泉町地先ほか9路線などの舗装 1億3000万円
 - 市内全域にわたる局部改良 3500万円
 - 千代田町、松ヶ崎地区などの道路排水工事 1億円
 - 交通安全施設等整備 6600万円
 - 逆井、増尾地区などの幹線排水路と下水道
- 排水路整備** 6億5300万円
- 逆井、南増尾、中新宿地区などの地域排水路の整備 6億8600万円
 - 東部公共下水道事業費 15億5150万円
 - 手賀沼流域下水道事業費 7億9175万円
 - 江戸川左岸流域下水道事業費 2868万円
- 整った街路に**
- 柏駅前線、柏駅小堤台線、根戸新田・宿連寺線、名戸ヶ谷補込線の整備 1億7900万円

- 末広あけぼの線など7路線の用地取得 6億6560万円
- 自転車駐車場の整備
- 柏駅西口自転車駐車場の用地取得と事業費 6億3300万円
- 逆井駅、増尾駅東口、同駅西口周辺に自転車駐車場の整備 2502万円
- 市営住宅の建設
- 用地の取得と住宅の建設

- 公園と緑地の整備 1億9557万円
- 増尾城址公園、子供の遊び場などの整備と改良 1億5960万円
- 南部公園、つくしが丘陵地、あかね町緑地などの用地取得
- 震災対策基礎調査 300万円
- 耐震性貯水そうの設置 3000万円
- 災害用浄水機、防災行政無線機の購入 6200万円
- 防災訓練 3500万円
- 自主防災組織の設立補助、防火運動助成 489万円
- いけがきを設置した場合の災害対策 3345万円

- 共同施設の設置助成 2000万円
- 勤労福祉会館建設の調査 60万円
- 地場産業の育成 2000万円
- 職業訓練の充実 170万円
- 青空市の助成 145万円
- 消費者のために 198万円
- 消費生活セミナー 198万円
- 消費生活展の開催 200万円
- 消費生活研究団体の育成 17万円
- 農業基盤の整備 3330万円
- 土地改良、農道整備 3330万円
- 営農指導の強化

- 山林保護 540万円
- 松くい虫の防除
- 病害虫防除 1322万円
- 畑作振興 1352万円
- 特産野菜の産地づくり 418万円
- 水田経営の合理化 356万円
- 水田乾田化事業 1322万円
- 救急医療と健康 293万円
- 救急病院(第2・3次)の確保 951万円
- 健康増進事業 1億66万円
- 日曜・休日当番医、急病センター、休日急患科診療所等 2862万円
- 予防接種、婦人科検診、胃腸検診・精密検査など 3504万円
- 結核や伝染病予防 2445万円
- 市民病院調査費 200万円
- 離乳食指導などの保健栄養教室 80万円
- 保育園(18園)の粉石けん使用 349万円



公共下水道工事

夢のある経営活動

農業や中小企業のために

- 中小企業 業の育成と振興 2000万円
- 貸付金 (融資わく) 28億円と 5億2
- 利子補給 550万円
- 従業員 退職共済加入の助成 319万円
- 地域商 業の振興 198万円
- 商工団 体の育成 17万円
- 705万円
- 地域商業振興計画の策定 600万円

- 共同施設の設置助成 2000万円
- 勤労福祉会館建設の調査 60万円
- 地場産業の育成 2000万円
- 職業訓練の充実 170万円
- 青空市の助成 145万円
- 消費者のために 198万円
- 消費生活セミナー 198万円
- 消費生活展の開催 200万円
- 消費生活研究団体の育成 17万円
- 農業基盤の整備 3330万円
- 土地改良、農道整備 3330万円
- 営農指導の強化

- 山林保護 540万円
- 松くい虫の防除
- 病害虫防除 1322万円
- 畑作振興 1352万円
- 特産野菜の産地づくり 418万円
- 水田経営の合理化 356万円
- 水田乾田化事業 1322万円
- 救急医療と健康 293万円
- 救急病院(第2・3次)の確保 951万円
- 健康増進事業 1億66万円
- 日曜・休日当番医、急病センター、休日急患科診療所等 2862万円
- 予防接種、婦人科検診、胃腸検診・精密検査など 3504万円
- 結核や伝染病予防 2445万円
- 市民病院調査費 200万円
- 離乳食指導などの保健栄養教室 80万円
- 保育園(18園)の粉石けん使用 349万円

災害対策と健康増進

市民の安全を守るために

- 交通安全と防犯 2071万円
- カーブミラー(180基)、道路標識(160本)の設置、区画線、道路照明(50基)など
- 震災対策基礎調査 300万円
- 耐震性貯水そうの設置 3000万円
- 災害用浄水機、防災行政無線機の購入 6200万円
- 防災訓練 3500万円
- 自主防災組織の設立補助、防火運動助成 489万円
- いけがきを設置した場合の災害対策 3345万円

- 共同施設の設置助成 2000万円
- 勤労福祉会館建設の調査 60万円
- 地場産業の育成 2000万円
- 職業訓練の充実 170万円
- 青空市の助成 145万円
- 消費者のために 198万円
- 消費生活セミナー 198万円
- 消費生活展の開催 200万円
- 消費生活研究団体の育成 17万円
- 農業基盤の整備 3330万円
- 土地改良、農道整備 3330万円
- 営農指導の強化

- 山林保護 540万円
- 松くい虫の防除
- 病害虫防除 1322万円
- 畑作振興 1352万円
- 特産野菜の産地づくり 418万円
- 水田経営の合理化 356万円
- 水田乾田化事業 1322万円
- 救急医療と健康 293万円
- 救急病院(第2・3次)の確保 951万円
- 健康増進事業 1億66万円
- 日曜・休日当番医、急病センター、休日急患科診療所等 2862万円
- 予防接種、婦人科検診、胃腸検診・精密検査など 3504万円
- 結核や伝染病予防 2445万円
- 市民病院調査費 200万円
- 離乳食指導などの保健栄養教室 80万円
- 保育園(18園)の粉石けん使用 349万円

昭和55年度特別会計(水道事業を含む)予算

会計別	本年度予算額 F円	前年度予算額 F円	比較 F円	増減率 %
国民健康保険事業	4,070,000	2,995,000	1,075,000	35.9
公益質屋事業	47,700	45,000	2,700	6.0
下水道事業	3,367,000	2,630,000	737,000	28.0
柏駅東口市街地再開発事業	—	691,200	△691,200	—
西柏駅東口土地区画整理事業	24,600	17,300	7,300	42.2
北柏駅南口土地区画整理事業	280,000	317,000	△37,000	△11.7
霊園事業	3,500	3,400	100	2.9
公設総合地方卸売市場事業	538,000	894,000	△356,000	△39.8
水道事業	2,479,000	2,429,000	50,000	2.1
合計	10,809,800	10,021,900	787,900	7.9

税負担額と還元額

市民一人あたり



税負担額 6万7,470円
還元額 14万4,507円

一世帯あたり

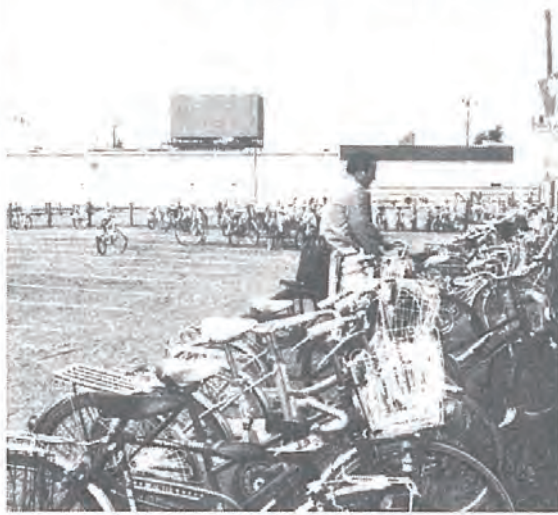


税負担額 23万3,033円
還元額 49万9,106円

人口 23万7,739人
世帯数 6万8,833世帯
(55年2月末日現在)

これで自転車洪水解消

逆井駅前に駐車場(700台)完成



ここに置けば、歩行者や車のじゃまになりません

国鉄、私鉄を問わず駅前周辺の自転車洪水を解消しようと、市ではすでに十五カ所の自転車駐車場を設置し、九千二百台の自転車を収容できる駐車スペースを確保しています。

さらに、東武野田線逆井駅の駅前、七百台収容の自転車駐車場を設置し、三月十七日から通勤、通学者や買い物客など市民の方々に、ご利用いただいています。

逆井駅前周辺は、宅地化が急激に進み、人口増に伴って自転車台数も増えました。そのため、市営の自転車駐車場と民営の預り所だけでは収容しきれず、駅前線路沿いや道路に、自転車がこぼれ出し、歩行者や車両が通行する際の安全性を確保できないという状態でした。「事故が起ったからでは遅い、早急に自転車駐

市の指定 施術所に あんまや指圧なども

施術所申請の案内

昭和五十四年の四月から、きゅうの治療を受ける被保険者に対し、施術料金の一部助成を行っています。今年四月から新たに、あんま・マッサージ・指圧にも適用されることになりました。

この制度は、四十五歳以上の国民健康保険加入者を対象に、未し、神経痛、運動器疾患の自覚症状を持つ方が、助成の対象となります。施術は、被保険者一人について、一回で、利用券の使用枚数は三月間六枚以内とし、年間二十四枚利用できます。一回の施術に対して五百円が助成されます。

この制度を利用して施術を受けるようという方は、保険証と印鑑を持参して、保険年金課・国民健康保険係へ申し込んで下さい。

従来の市指定の施術所として「はり・きゅう」を営む方の登録を行ってまいりましたが、今年四月から新たに、あんま・マッサージ・指圧の治療を加え、利用施設を拡充することになりました。

そこで、ただ今「はり・きゅう・あんま・マッサージ・指圧」業者の、市指定施設となるための申請を受け付けています。

〔主な改正点と申請方法〕

①はり・きゅう施術担当者指定を受けていて、あんま・マッサージ・指圧の施術担当者指定も受けたい場合は、申請書とあんま・マッサージ・指圧師の免許証の写しに現在お持ちの「はり・きゅう」施術担

水道料金を引き上げ

4月から平均71・3%

昭和五十四年度の柏市水道事業は約一億円の赤字、五十七年度までには約三億円の赤字が見込まれるため、市では、柏市水道事業運営審議会の答申と、議会の議決を経て、四月使用分(通常、六月の検針分)から、水道料金を平均七十一・三%引き上げることになりました。

柏市の水道は、昭和三十年の給水開始以来、その水源をすべて地下水に頼ってきましたが、地盤沈下の恐れなどから昭和四十九年に地下水のくみ上げ規制がなされたこと、著しい人口増、生活様式の変革による水需要が急激に伸び

ていることなどから、新たな水源の開発が必要となっていました。そこで、同じような悩みを持つ県と近隣七市二町(柏、松戸、流山、野田、我孫子、習志野、八千代、沼南、関宿)は、江戸川の表流水を水源とする「北千葉広域水道企業団」を昭和四十八年に設立し、長い建設工事を終え、昨年六月から給水を始めました。

しかし、同企業団の浄水施設から送水管等工事費が、石油ショックのあおりをまともに受け、設立当初の事業費を大幅に上回る結果となり、各市町の受水費用も高額なものとなってしまいました。

このため、昭和五十四年度の柏市水道事業の収支は、約一億円の赤字となる見込みです。これを給水原価で見ると、一立方メートルにつき九十四円五十五銭かかるのに対して、販売単価は七十三円二十六銭と約二十円の赤字となっていました。このままでは、昭和五十五年から五十七年までの三年間では約三十億円の赤字が見込まれ、生活に必要不可欠の水を安定供給するためには、水道料金の改定を余儀なくされてきました。

そこで市では、水道事業の財政について柏市水道事業運営審議会

〔中島伊根会長〕の答申を得、三ヶ月定例会議の議決を経て、水道料金を四月使用分(通常、六月の検針分)から平均七十一・三%(家事用は四三・八%)引き上げさせていただきます。これまで①検針・集金業務の委託と隔月制 ②料金収納業務の電算化、水源地の集中監視制御など、種々の合理化や人件費、諸経費の削減、省力化に努めてまいりました。今後も水の安定供給のために内部努力を続け、関係各団体とともに同企業団に対しても企業努力を要請してまいります。

■新水道料金表(この表は2ヶ月分の料金です)

基本(準備)料金		従量料金 1m ³ につき	
口径	新料金	旧料金	使用区分
13mm	560円	380円	1-20m ³
20mm	1,520円	1,020円	21-40m ³
25mm	2,460円	1,660円	41-60m ³
40mm	7,480円	5,120円	61-100m ³
50mm	11,200円	7,580円	101-200m ³
75mm	27,600円	18,700円	201m ³ 以上
100mm	56,000円	34,100円	一般公共浴場用

今回の料金改定にあたりましては、このような趣旨をご理解のうえ、市民の皆様の一層のご協力をお願いいたします。

高校2校が仲間入り

県立柏北高と芝浦工大柏高

市内の県立高校としては五番目の柏北高校と、私立の芝浦工業大学柏北高校が、四月に開校します。これで、市内の高校は県立五校、市立一校、私立三校となり、合わせて九校になります。

△県立柏北高校(柏市小吉田二五七) 敷地面積約四万三千平方メートル。校舎は普通教室十五、特別教室四で延べ面積三千六百平方メートル。全日制普通科で二年生三百人。

△芝浦工業大学柏北高校(柏市増尾七〇〇) 敷地面積約三万八千平方メートル。校舎は特別教室十四でスタート。三期工事が完了すると普通教室十八、屋内体育館が追加され延べ面積九千平方メートルとなります。全日制普通科で二年生三百人。

柏中央ライオンズから

かわいい手提げ袋寄付
「子供のころから本に触れ、親の愛が大切」に心を養うの「に投じて」と、三月十九日柏中央ライオンズクラブから、パンダの絵のかいてある手提げ袋、五千袋が市立図書館に贈られました。この手提げ袋は、本を借りに来る子供たちにプレゼントされます。

日常英会話を学ぼう

講師にフィクサー氏

英会話の初歩から日常会話までを学習する語学講座「英会話コース」の受講生を募集します。
○とき 四月十日(木)〜七月三十一日(木)までの毎週火、木曜日、午後六時半〜同八時半

ゆっくり温まってる

日本テレビから浴そう車

欽ちゃん(萩本欽一)で有名な、二十四時間チャリティ「愛は地球を救う」を制作している日本テレビから、三月十七日に移動浴そう車「さわやか号」(ハイエース、一六〇〇cc)が寄贈されました。



長屋門

今も残っている吉田邸(花野井)の長屋門



旧家を訪ねてみると、長屋門と呼ばれる大きな門構えのある家を見かけます。これは単に門というほかに、格式を表わすもので、昔ほどの村でも見られるものです。

一見すると大きな扉かと思われがちですが、中央にとびらが左右に大きく開きます。その両側は物置や馬廄、または奉公人の部屋として使われ

もつとも布屋の野口家(現在我孫子市布屋)のものは、日露戦争に出征して凱旋記念として建てたものなぞです。明治になると格式による制約はなくなりましたが、利用価値よりも格式を優先させたこの大造りの門を建てた家は多くはありませんでした。

また、長屋門のある家には「玄関」と言われ、台所への入口とは別に式台のある出入口がありその奥は「応接間」としての座敷があります。これも格式として名主に許されたものです。

『柏市史・資料編六』には、木間ヶ瀬村の助次郎なる者が、玄関つきの家を作ったとして吟味を受けたことが載っています。結局この者は、玄関取り払いと三箇文の過料に処せられました。

現在長屋門が残っているのは花野井・大室・大青田・藤心の各一軒と名戸ヶ谷に三軒だけです。名戸ヶ谷が特に多いのは、村高四百二十石余、戸数五十戸ほどの小さな村が、天領および旗本簡井・杉原両氏の知行と三つに分かれ、それぞれ名主が置かれていたことに無関係ではないようです。

【市史編さん係】

柏の数字

⑦

天気の様子

●晴れや雨の日は何日あったの

	53年	54年
晴れた日	253日	223日
曇りの日	72日	101日
雨の日	39日	39日
雪の日	1日	2日

●気温の最高と最低は

	53年	54年
最高気温	37.1℃(8月)	33.7℃(7月)
最低気温	-4.6℃(2月)	-3.9℃(1月)
年平均気温	14.9℃	15℃

●風速は

	53年	54年
最高風速	15.4m/s(3月)	19.3m/s(3月)
年平均風速	2.7m/s	3.5m/s

●雨はどのくらい降ったの

	53年	54年
最高雨量(月間)	210.5ミリ(4月)	406.5ミリ(10月)
最低雨量(月間)	6.5ミリ(8月)	50.5ミリ(12月)
年間雨量	1,334.5ミリ	1,812.5ミリ

柏市桜まつり

とき 4月5日(土)・6日(日)
 ところ あけぼの山公園
 催し ○5・6日の両日、柏市民踊連盟の皆さんの踊り
 ○6日歌謡漫談・漫才・素人カラオケ大会など
 主催 柏市観光協会

お年寄りとの仲よしに 『三世代の集い』で触れ合い深める

ふだん、ともすると話し合いで四十六人。や、触れ合いを欠きがちの、お年寄りから高校生までが一室に集い、それぞれ相手の立場や気持ちを理解し合おう、と始められた『三世代の集い』(柏市社会福祉協議会主催)が、三月十四日に市立柏高校で開かれました。

この集いの参加者は、八十四歳のお年寄りから十六歳の高校生まで、扱いをするのがやだね、でも、音

「ある老人と青年の物語」という映画鑑賞の後懇談会に移り、若者は口ばかりで遠慮で、というテーマに沿って、活発な意見交換が行われました。その一部を紹介してみよう。

お年寄り—「気持ちだけは若いつもりなんだが、若者が年寄り扱いをするのがやだね、でも、音

園芸・陶芸・茶道教室

60歳以上の方を対象に

お年寄りの趣味の講座・シルバークラス(園芸教室、陶芸教室、茶道教室)の受講生を次のとおり募集します。

○対象 市内在住の六十歳以上のお年寄り
 ○開講期間 一年(四月から来年三月まで、月二、三回程度)
 ○会場 柏寿荘(柏駅東口から送迎バス) ○費用 テキスト代、材料費などの実費を個人負担 ○申し込み はがきに

シルバー学園の定員と講師

教室名	定員	講師
園芸教室	40人(男女20人ずつ)	中島 忠重氏(千葉大学名誉教授)
陶芸教室	30人(男女15人ずつ)	羽生隆宏氏(陶芸家) 後藤及子氏(陶芸家)
茶道教室	10人(男性も可)	市村 朝氏(大日本茶道学会) 梅地 輝枝氏(茶道家)

お年寄りとの仲よしに 『三世代の集い』で触れ合い深める

お母さん—「お年寄りとお孫子には生まれ、上手にバランスをとるに苦労しますね。」
 高校生—「お年寄りの言うことは、できるだけ素直に聞くように努力しているんですが、なかなか怒られているような気がして、など、日ごろの生活の中で感じていたことを素直に発言し、お互いを知り、理解する足がかりとなりました。交流会は今回で二回目ですが、社会福祉協議会では今後各地域ごとにこのような会を開き、触れ合いの輪を広げていきたいと思っています。」

「長続きさせていくことが必要で、一時のお祭り騒ぎでは、終わらせないでほしい」と話していました。

今後は、そのほかの希望校について、準備が整った段階で提携を進めていく考えです。

園芸・陶芸・茶道教室

60歳以上の方を対象に

お年寄りの趣味の講座・シルバークラス(園芸教室、陶芸教室、茶道教室)の受講生を次のとおり募集します。

○対象 市内在住の六十歳以上のお年寄り
 ○開講期間 一年(四月から来年三月まで、月二、三回程度)
 ○会場 柏寿荘(柏駅東口から送迎バス) ○費用 テキスト代、材料費などの実費を個人負担 ○申し込み はがきに

図書館

3月1日から、コンピュータ処理による、図書の出し出しを開始しました。そこで、現在図書利用券の切り替えを行っています。

また、新しい図書利用券をお持ちでない方は、早めに切り替えを行ってください。

●4月の休館日 7日、14日、21日、28日、29日、30日

●4月の休館日 7日、14日、21日、28日、29日、30日

●おはなし会 4日(金)、18日(金) 午後3時から同4時

●おはなし会 4日(金)、18日(金) 午後3時から同4時

●おはなし会 4日(金)、18日(金) 午後3時から同4時

海を越えて姉妹校

アメリカの子と友達に



宣言書に調印する旭小織田校長、左は市長

姉妹都市トランス市(米国・カリフォルニア州)の小学校と、柏の小学校が「自分たちの学校や市、市役所市長室で姉妹校提携宣言書に調印した。

今回姉妹校となったのは、柏第一小学校(正司正校長)とカール・スチール小学校、旭小学校(織田友次校長)とジョン・アダムス小学校の各二校。

柏市は、昭和四十八年二月にトランス市と姉妹都市の提携をして以来、交換青少年の派遣や文化使節団の親善訪問などによって、数多くの交流をし、友好を深めています。そのような中で、市民の間からは小さいときから国際社会を理解する心構えをばくもという機運も高まってきました。

そこで、教育活動の中で、国際理解を深めようと小学校レベルでの姉妹校提携の要望が高まり、柏市とトランス市の姉妹都市委員会が協議の結果、今回の調印となったものでした。

イックナー氏(ト市出身の英語講師)がト市を代表して立ち会い、柏市からは市長、両姉妹校長と児童、姉妹都市委員会役員らが出席し、両校長がそれぞれ調印書に署名しました。調印後、柏一小五年の山上頼君が「ト市の子と仲よしくなりたいです。僕たちの書いた作文とか絵を送りますのでよろしく」と、また、旭小六年の風間洋君は「ト市のアダムス小のことは、スライドでしか知らないのですが、今後は絵などを交換し合ったり、仲よくしていきたい」と、元気にあいさつしました。

柏一小広報委員の林幸子さんは「長続きさせていくことが必要で、一時のお祭り騒ぎでは、終わらせないでほしい」と話していました。

今後は、そのほかの希望校について、準備が整った段階で提携を進めていく考えです。

保険料の払い忘れが 母子年金受給の障害に

前回は母子年金をもらえる要件のうち「夫が死亡した場合」についてお話ししましたが、今回は「奥さんが国民年金に加入し、一定の期間、保険料を納めている場合」についてお話しします。

母子年金は、いくらかになっても主人が国民年金に加入していたとしても、奥さんが国民年金に加入してはならないという条件があります。また、「最近の一年間は保険料を納めていること」に該当してない場合は、保険料免除期間があった場合「最近の三年間はすべて納めていなければ、突然の夫の死亡という不幸に遭遇しても、母子年金が受け取れないのです。」

また、「最近の一年間は保険料を納めていること」に該当してなく、保険料免除期間があった場合「最近の三年間はすべて納めていなければ、突然の夫の死亡という不幸に遭遇しても、母子年金が受け取れないのです。」

母子年金受給の障害に

死亡した月の前で一番近い基準月(一月、四月、七月、十月)までの最近の一年間はキチンと保険料を納めていること、このほかに「一定の期間」の要件がある要件に該当すれば母子年金はもらえません。保険料を納期まで課へおたすね下さい。

保険料の払い忘れが 母子年金受給の障害に

前回は母子年金をもらえる要件のうち「夫が死亡した場合」についてお話ししましたが、今回は「奥さんが国民年金に加入し、一定の期間、保険料を納めている場合」についてお話しします。

母子年金は、いくらかになっても主人が国民年金に加入していたとしても、奥さんが国民年金に加入してはならないという条件があります。また、「最近の一年間は保険料を納めていること」に該当してない場合は、保険料免除期間があった場合「最近の三年間はすべて納めていなければ、突然の夫の死亡という不幸に遭遇しても、母子年金が受け取れないのです。」

文化会館

●おはなし会 4日(金)、18日(金) 午後3時から同4時

●おはなし会 4日(金)、18日(金) 午後3時から同4時

●おはなし会 4日(金)、18日(金) 午後3時から同4時

●おはなし会 4日(金)、18日(金) 午後3時から同4時

保健衛生



三種混合予防接種

お近くの会場へどうぞ

三種混合予防接種の日程

Table with columns: 実施会場, 1回目, 2回目, 3回目. Lists various schools and centers across the city.

お行われます。第一期該当者(昭和五十一年八月一日)...

でんわ

Table of phone numbers for various city services like police, fire, and public works.

案内相談

狂犬病予防注射と登録

飼犬の登録と狂犬病予防注射が別表のとおり行われます。

○登録料と注射料 合計三千五百円 ○問い合わせ 健康管理課

犬の登録と狂犬病予防注射の日程

Table with columns: 実施日, 会場, 時間. Lists dates and locations for dog registration and vaccination.

1日から「柏公民館」に中央公民館が名称変更

一歳六カ月児健康診査 今月は53年9月生まれ

4月の1歳6カ月児健康診査の日程

Table with columns: 実施日, 受付時間, 該当者, 会場. Lists dates and locations for child health checkups.

のとおりに行われます。今月は昭和五十三年九月生まれのお子...

法律相談日を増設 毎月第1、3木曜日

サイクリングをしよう 自転車を無料貸し出し

好評/文化財めぐり 18日、風土記の丘へ

育児相談日程表

Table with columns: とき, ところ, 受付時間. Lists childcare consultation times and locations.

文化財めぐりが行われます。コノスとは市内のこんぶくろ池...

中小企業者に資金融資 締め切りは毎月10日

バスケットボール教室 14日から初心者対象に

日本住宅公団では、さきまに地造成を行った北柏地区で...

お年寄りが作った絵画、書道、陶器、手芸作品などを展示した「シルバー作品展」...

柏市近郊・藤心土地区画整理組合設立準備会(日暮市代表)...

お酒で悩んでいる方 酒害相談のご利用を

柏市民サロン案内 4月10日(木)~15日(水)

2月15日/3月14日 寄せられた善意

日本住宅公団首都圏宅地開発本部総務部宅地募集課(東京都千代田区九段北一四一六)へ...

【訂正】本紙三月二十一日号第三面「学園だより」の中で、「順田校長」とあるのは「須賀(淳)校長」の誤りでした。

お酒で悩んでいる方 酒害相談のご利用を

柏市民サロン案内 4月10日(木)~15日(水)

寄せられた善意

日本住宅公団首都圏宅地開発本部総務部宅地募集課(東京都千代田区九段北一四一六)へ...

【訂正】本紙三月二十一日号第三面「学園だより」の中で、「順田校長」とあるのは「須賀(淳)校長」の誤りでした。

お酒で悩んでいる方 酒害相談のご利用を

柏市民サロン案内 4月10日(木)~15日(水)

寄せられた善意

日本住宅公団首都圏宅地開発本部総務部宅地募集課(東京都千代田区九段北一四一六)へ...

【訂正】本紙三月二十一日号第三面「学園だより」の中で、「順田校長」とあるのは「須賀(淳)校長」の誤りでした。